

妻夫木聡さんのビジネスマンとしての適性のすべて

妻夫木聡様 1980年12月13日 12時0分 福岡県

競争の厳しい社会での成功と失敗ということを占うには、四柱推命が圧倒的に向いています。ビジネスマンとしての適性と欠点は？に関しては、日干をみて占います。妻夫木聡さんの才能を活かせる職場はどんなところ？ 妻夫木聡さんに向いている仕事と向いていない仕事は？ もし管理職になったらどのように振舞うと良いか？ どのような人間関係を構築すると大きな失敗をしないか？ はいづれも、月上の通変星をみて占います。

妻夫木聡さんのビジネスマンとしての適性と欠点は？

妻夫木聡さんは、日主が庚ですから、会社の中において、ちょっと扱いにくい人という評価を受けているかもしれません。なぜならば、上司や先輩の意見よりも自分の感覚を何よりも信じて行動する一面があるからです。表面的には、上司の指示に素直に従うような振りをするのですが、細かく観察していくとそうでないことが分かります。ですから、何年もつきあっている同僚や上司からは、『指示通りに仕事をしない人』という印象を持たれているかもしれません。また、ときどき勝手な思い込みで暴走してしまうと、人の意見には耳をかさず、自分で納得するまでやってしまいます。ですから、妻夫木聡さんをキチンと指導し、管理できる人は会社の中でも多くはないでしょう。もし、妻夫木聡さんが、この人の意見なら聞いても良いと思う人がいるのであれば、大変恵まれた環境で仕事をしていることとなります。そういう場合は、多少のキツイ叱り方をされても、受け止める器があるので、がんがん訓練されて持って生まれた感性をセンスを伸ばしていくことができるでしょう。そして、自分の感性と、会社の目標とするところがマッチすれば大変なパワーを発揮して、実績を出していく可能性があります。妻夫木聡さんは、人の意見を素直に聞くことが不得意で、聞いても、その趣旨を理解して、自分の思考方法を変えていくという柔軟さに欠けています。そのため、妻夫木聡さんがもし、出世していくことになると、上司からも部下からも反発されて孤立してしまうこともあります。自分の感性を信じることは良いのですが、あまりそれを主張しないで、気がついていても、知らぬ振りをするぐらいのほうが、組織人としてはうまくやっていくことができるでしょう。

妻夫木聡さんの才能を活かせる職場はどんなところ？

妻夫木聡さんのビジネス能力は偏印星という星が支配します。妻夫木聡さんは、何にでも関心があり、一を聞いたなら十を知るような好奇心旺盛な能力の持ち主です。その好奇心の持ち方というのは、上司や会社にとって少々危険と感じられ、または驚きに感じられるようなちょっと普通ではないレベルです。大変に力強い発想しますが、そのため、他人と競争したり、限界に挑戦したりという貪欲さがあり、結果として一芸に優れ、その分野では突出した成果をあげたりします。会社では上司に可愛がられるというよりも、万難を排し、周りをアツと言わせるようなことを平気でやってしまう能力です。つまり、ときに大発展し出世街道を登ることもありますが、そのやり方が強引で、心情を無視したようなことも平気でやってしまうため、必ず同僚や部下の反発を買います。また、大失敗して大きな損害を会社に与えることもありますが、そうなっても部下や同僚から、同情を得られる可能性は少ないでしょう。反面、懐の深い経営者からは、社内を改革してくれる可能性のあるユニークな存在として認められる場合があります。

妻夫木聡さんに向いている仕事と向いていない仕事

妻夫木聡さんは、自分自身が生涯をかけて研究しようと思うものがなにかあるはずです。そういった関心のある分野の学問を探求する学者や研究者、または執筆家などが適職です。教師、塾の講師など人に分かりやすく学問を教える仕事も最適です。漫才やタレントなど人並み以上の知的好奇心や空想的なことを考える才能が必要とされる職業も向いています。また意外にプロの人気スポーツ選手にもこのタイプは多いものです。つまり、心が躍動するような感性を表現していく職種に向いているようです。逆に、組織管理や財務、または冷徹さが要求される競争社会でのビジネスはあまり向いていないようです。特に毎日の営業の実績を詰められるような営業職種は向きません。しかし営業であっても、半分趣味の世界でできるような、特殊な輸入車ディーラーの営業などは良いでしょう。誰も手がけていないニュービジネスでは意外と成功することもあります。その場合でも組織が大きくなってくると、組織の管理という面では自分の手には負えなくなりますので、後継者に任せることです。

もし管理職になったらどのように振舞うと良いか？

妻夫木聡さんが管理職になった場合、その分野のノウハウや知識などを大変分かりやすく部下に対して教えることができます。その才能はまるで学者のようで、若い社員からは大変慕われ、幹部からは知恵者としてかわいがられる管理職になることでしょう。新しいアイデアや発案などもどんどん提案していきまから、部下は楽しく仕事ができます。しかし、毎月、半期ごとに粗利を厳しく求められるような数字至上主義の会社では、一生懸命やるのですが、苦勞がなかなか実らないことがあります。自分でそういったノルマに対し、責任を持たなければならないという気持ちが強過ぎると、健康を害したり、やることなすことが全てうまくいかなくなります。そういった場合は、思い切って部下をもたない専門職的なポストへの配置を願い出るのも良いかもしれません。または、実利を追いかけるのが得意な優秀な部下を育て、片腕として働いてもらうことです。場合によっては、部下のほうが自分を追い越して出世するかもしれませんが、それを喜びとすることで妻夫木聡さんは、組織人として成功していくことが可能になります。

どのような人間関係を構築すると大きな失敗をしないか？

妻夫木聡さんは、左脳ではなく、感覚、感情といった右脳で物事を観察するセンスがありますので、ときどき人が思いつかないようなことを発案する才能があります。しかし、それが利益になるかどうか、市場に受け入れられるかどうかという判断はあまり得意ではありません。しかし、思い込みの強さと、根拠のない自信は天下一品の傾向があります。ですから本当は、得意ではないのに、思い込みでやってしまうと、周囲からホラ見ろ！といった非難が出る 경우가多く、人事評価でマイナスになるのです。ですから、市場調査がうまい、戦略的思考ができる人とパートナーシップを結ぶことができれば、妻夫木聡さんは持ち前のアイデアを発揮できて、発展していく可能性があります。